

義務教育学校推進室だより

平成30年5月29日 第11号

今年開校した義務教育学校を 視察してきました



太田東小学校、韮川西小学校、北中学校のPTA会長、太田市教委学校施設管理課及び推進室等の職員が、茨城県桜川市とつくば市において今年4月に開校した義務教育学校、桜川市立桃山学園と、つくば市立みどりの学園義務教育学校を視察してきました。

桜川市立桃山学園



(校舎、校庭・遊具、体育館)

桜川市立桃山学園は、真壁小学校、紫尾小学校及び桃山中学校の3校を一つにした施設一体型の義務教育学校であり、学級数27、児童生徒数763人の学校です。

桜川市教育委員会は、平成26年度、統合準備委員会を設置し、楽しい学校、ワクワクする学校を目指し、4か年かけて準備を行い、義務教育学校を開校しました。

義務教育学校の基本理念は、

- ①小中学校間の円滑な接続を基盤に、義務教育9年間の連続した学びを通して、児童生徒が交流し、楽しく学び合う学校づくりを目指すこと。
 - ②児童生徒が21世紀の担い手として、グローバル化する社会の中で、郷土を愛する心と豊かな国際感覚を育み、自分に自信と誇りをもてる、心豊かな人づくりを目指すこと。
- の2つでした。

本市も基本構想の中で、教育理念と目指す児童生徒像等を明確化するとともに、開校に向けた基本計画を策定し、児童生徒や保護者、地域住民にとって魅力ある義務教育学校を創り上げていきたいと考えております。

つくば市立みどりの学園義務教育学校

つくば市立みどりの学園義務教育学校は、人口増が見込まれる谷田部小学校、谷田部南小学校、谷田部中学校の3校を残しつつ、3校の学区を2つに分けた一方を義務教育学校としました。学級数29、児童生徒数719人の学校です。

つくば市教育委員会は、義務教育学校完成までのステップ表をつくり、①学校運営方針・目指す子供像、②学校運営面、③学習指導(9年間を見通したカリキュラム)、④特別活動等(学校行事、児童会・生徒会、学級活動、部活動)、⑤生徒指導・特別支援教育、⑥校内研修、⑦地域連携・PTA、の7項目で整理して、準備を推進しました。

本市もこれから策定する基本計画の中で、①学校経営・学校運営(つくば市の7項目の内容を含みます)、②条例・規則等の改正、③施設設備等における整備内容とそのスケジュールを決め、計画的に整備を推進していきたいと考えております。



(校舎、中庭、体育館)